

様式第一号

法人名	医療法人溪仁会
所在地	札幌市手稲区前田1条12丁目1番40号

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

貸借対照表
(令和 7年 3月 31日 現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	10,236,133	I 流 動 負 債	9,231,506
現金及び預金	2,173,517	買掛金	2,468,951
事業未収金	6,906,446	短期借入金	2,040,000
未収金	716,031	一年以内返済予定の長期借入金	1,678,263
未収還付法人税等	40,374	短期リース債務	18,475
棚卸資産	236,793	未払金	710,735
前払費用	191,253	未払費用	823,421
その他の流動資産	21,274	未払法人税等	777
貸倒引当金	△ 49,559	未払消費税等	36,478
II 固 定 資 産	15,139,885	預り金	194,994
1 有 形 固 定 資 産	12,519,114	賞与引当金	1,256,664
建物	5,422,980	その他の流動負債	2,744
建物附属設備	3,992,836	II 固 定 負 債	8,180,639
構築物	98,217	長期借入金	4,224,373
医療用器械備品	1,603,249	長期リース債務	573,605
その他の器械備品	689,648	退職給付引当金	3,312,297
車両	0	その他の固定負債	70,363
土地	656,956		
建設仮勘定	9,641		
その他の有形固定資産	45,584		
2 無 形 固 定 資 産	274,573	負債合計	17,412,145
ソフトウェア	254,192	純資産の部	
その他の無形固定資産	20,380	科 目	金 額
3 その他の資産	2,346,197	I 出 資 金	100,000
有価証券	61,257	II 積 立 金	7,858,662
長期貸付金	152,308	繰越利益積立金	7,858,662
長期前払費用	503,696	III 評価・換算差額等	5,210
繰延税金資産	1,412,153	その他有価証券評価差額金	5,210
その他の固定資産	249,509		
貸倒引当金	△ 32,728		
		純資産合計	7,963,873
資産合計	25,376,019	負債・純資産合計	25,376,019

様式第二号

法人名 医療法人溪仁会
所在地 札幌市手稲区前田1条12丁目1番40号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 6年 4月 1日 至 令和7年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		44,770,229
2 事業費用		
(1)事業費	44,083,143	
(2)本部費	356,588	44,439,732
本来業務事業利益		330,497
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		283,343
2 事業費用		315,299
附帯業務事業損失		31,956
事業利益		298,540
II 事業外収益		
受取利息	3,076	
その他の事業外収益	20,107	23,183
III 事業外費用		
支払利息	102,378	
その他の事業外費用	689	103,067
経常利益		218,656
IV 特別利益		
補助金受贈益	1,054	
固定資産売却益	138	1,192
V 特別損失		
固定資産除却損	928	
固定資産圧縮損	958	1,886
税引前当期純利益		217,961
法人税・住民税及び事業税	23,540	
法人税等調整額	55,686	79,226
当期純利益		138,734

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

医療法人会計基準（厚生労働省令第 95 号（平成 28 年 4 月 20 日））及びこれに関連する医政局通知等に準拠して計算書類を作成しております。

1 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

₁ 其他有価証券

 時価のあるもの

 決算期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定）

② 棚卸資産

 最終仕入原価法

2 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

 定額法によっております。

 なお、主な耐用年数は次の通りであります。

建物	10 年～50 年
建物附属設備	2 年～50 年
構築物	2 年～31 年
医療用器械備品	2 年～20 年
その他の器械備品	2 年～20 年
車両	4 年～6 年

② 無形固定資産

 定額法によっております。

 なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

 ただし、ソフトウェア（法人内使用分）については、法人内における利用可能期間（5 年）に基づく定額法によっております。

③ リース資産

 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

 自己所有の固定資産に適用する減価償却の方法と同一の方法を採用しております。

3 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

職員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付見込額に基づき当会計年度末に発生していると認められる額を計上しております。

なお、数理計算上の差異は発生年度に一括して処理しております。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

なお、資産に係る控除対象外消費税額は、その他の資産の「長期前払費用」に計上のうえ、5年間で均等償却しております。

5 補助金等の会計処理

固定資産の取得にかかる補助金等については、直接減額方式（固定資産の取得時に取得原価から直接減額する方法）を採用しております。

なお、損益計算書においては当該補助金等を特別利益に計上するとともに、固定資産の取得原価から直接減額した額を特別損失に計上しております。

6 担保に供されている資産に関する事項

担保に提供している資産及び対応する債務

【担保に提供している資産】

科 目	金額（千円）
事業未収金	5,433,658

【担保に係る債務】

科 目	金額（千円）
短期借入金	1,400,000

7 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

（1）法人である関係事業者

該当事項はありません。

- (2) 個人である関係事業者
該当事項はありません。

8 重要な偶発債務に関する事項
該当事項はありません。

9 重要な後発事象に関する事項
該当事項はありません。

10 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額
27,669,626 千円

- (2) 繰延税金資産の主な発生原因別内訳
繰延税金資産の発生の主な原因は、退職給付引当金及び賞与引当金の否認等
であります。

- (3) 補助金等の内訳並びに交付者、貸借対照表等への影響額

(単位：千円)

内 訳	交付者	損益計算書 影響額	貸借対照表 影響額
令和 6 年度ドクターヘリ導入促進事業に係る 補助金	北海道	325,817	—
政策的医療交付金	泊村	50,111	—
令和 6 年度救命救急センター事業補助金	北海道	35,253	—
令和 6 年度産婦人科救急医療体制に対する交 付金	札幌市医師 会	32,030	—
医療・介護・障がい施設等物価高騰及び食材料 費支援金	北海道	26,920	—
令和 6 年度臨床研修費等補助金	北海道	21,922	—
令和 6 年度搬送困難事例受入医療機関支援事 業補助金	北海道	16,457	—
令和 6 年度搬送困難事例受入医療機関支援事 業補助金	札幌市	14,891	—

令和 6 年度周産期母子医療センター運営事業 費補助金	北海道	14, 836	—
令和 6 年度子育て看護職員等就業定着支援事 業費補助金	北海道	11, 369	—
令和 6 年度救急医療体制当番医療機関に対す る交付金	札幌市医師 会	10, 142	—
その他		95, 533	—
合 計		655, 281	—

(4) 退職給付債務等の内容

(単位：千円)

(1) 退職給付債務	3, 312, 297
(2) 年金資産	—
(3) 未積立退職給付債務 (1)+(2)	3, 312, 297
(4) 未認識数理計算上の差異	—
(5) 未認識過去勤務費用	—
(6) 貸借対照表計上額純額 (3)+(4)+(5)	3, 312, 297
(7) 退職給付引当金 (6)	3, 312, 297